

目 次

8 Jまるまの業電資機働崗「公業学引」(1)

8 購券も村田陣韓 (5)

2 特定非営利活動法人三鷹ネットワーク大学推進機構 (8)

2 「民学産公」協働研究事業報告書 (8)

2 三鷹にアクティブシニアを多く創るための
超初心者用インターネットの
テキストの作成および検証 (8)

7 奈きの郷実 (8)

01 〆ま (8)

11 業のイーでくて 果論郷実瑞実

13 飛限イーでくて 採資ま念

..... モーで元イーでくて 果論郷実瑞実

2009年3月4日

マイクロソフト株式会社
NPO 法人 シニア SOHO 普及サロン・三鷹

目次

(1) 「民学産公」協働研究事業のあらまし	3
(2) 幹事団体と役割	3
(3) 協働研究事業の企画・実施の背景	5
(4) 協働研究事業の目的	5
(5) 協働研究事業の目標	5
(6) 協働研究事業の詳細	5
(7) 実験結果について	7
(8) 実験の考察	7
(9) まとめ	10
実証実験結果 アンケートの集計	11
参考資料 アンケート用紙	21
実証実験結果 アンケート元データ	

(1) 「民学産公」協働研究事業のあらまし

この協働研究事業は三鷹にアクティブシニアを多く創るために、「パソコンのない超初心者のためのインターネット講座」のテキストを作成し講座を行ないアンケートで検証しました。パソコン超初心者によくわかるインターネットの新しいテキストを作成し、パソコン・インターネットの利用者を増やし ICT 関連の需要を高め、今後の産業支援・創出につなげることを目的としました。

(2) 幹事団体と役割

幹事団体	役割	備考
マイクロソフト株式会社	中古 PC12 台を NPO 法人三鷹ネットワーク大学推進機構に寄贈	OSXP および Office2003 を MAR プロジェクトに基づき NPO 法人シニア SOHO 普及サロン・三鷹に安価で提供
NPO 法人三鷹ネットワーク大学推進機構	講座の主催および講座の会場を無償で提供	
株式会社まちづくり三鷹	中古 PC12 台の整備・保管場所を無償で提供	三鷹産業プラザ 3 階 IT ルームおよび地下 1 階セミナールーム
NPO 法人シニア SOHO 普及サロン・三鷹	1. 中古 PC の整備・OSXP および Office2003 のインストール 2. 講座運営	OSXP および Office2003 のライセンスを購入、インストール

中古 PC 整備作業
作業場所提供：株式会社まちづくり三鷹
三鷹産業プラザ地下 1 階
セミナールーム



1. 株式会社まちづくり三鷹（以下まち鷹と呼ぶ）

株式会社まちづくり三鷹は、中心市街地活性化法に基づく「特定会社」として、三鷹市及び地域企業・大学・市民の皆様と一緒にまちづくりを進める主体として設立されました。

会社設立日 平成 11 年（1999 年）9 月 28 日
 事業開始日 平成 11 年（1999 年）10 月 1 日
 資本金 2 億 7250 万
 所在地 〒181-8525 東京都三鷹市下連雀 3-38-4 三鷹産業プラザ

連絡先 <http://www.mitaka.ne.jp/> info@mitaka.ne.jp

電話 0422-40-9669 FAX. 0422-40-9750

2. NPO 法人三鷹ネットワーク大学推進機構 (以下三鷹ネット大と呼ぶ)

三鷹ネットワーク大学は、三鷹市が市政運営の基本として掲げる協働のまちづくりを具現化する取り組みとして、高等教育機関が持つ知的資源、最新の情報等を活用し、さらに市民の皆さんと第一線の研究者、民間企業の方々、そして三鷹市を始めとした行政関係者が交流し、学習の機会や共同研究の場などを通じて、社会に広がる課題を解決し、地域のまちづくりや新事業創出など産業の活性化を図ろうという大変ユニークな事業です。

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 3-24-3 三鷹駅前協同ビル 3 階

電話 : 0422-40-0313 FAX : 0422-40-0314 E-mail : info@mitaka-univ.jp

3. マイクロソフト株式会社 (以下マイクロソフトと呼ぶ)

本社所在地・連絡先

151-8583 東京都渋谷区代々木 2-2-1 小田急サザンタワー

Telephone: 03-4332-5300 <http://www.microsoft.com/japan>

設立

1986 年 2 月

従業員数

2311 名 (男性 : 1833 名 女性 : 478 名)

(2008 年 7 月 1 日現在)

資本金

4 億 9950 万円

平均年齢

36.3 歳 (男性 : 36.7 歳 女性 : 34.6 歳)

4. NPO 法人シニア SOHO 普及サロン・三鷹 (以下シニア SOHO と呼ぶ)

1999/1 草の根パソコン勉強会として発足

1999/9 通産省「シニアベンチャー支援事業」受託

2000/9 無料IT講習会を展開 (まちづくり三鷹と共催)

2000/11 NPO認証 (1999/1)

2003/11 日本経済新聞社主催 日経情報化大賞受賞

電話 : 0422-40-2663 FAX : 0422-40-2664

住所 : 三鷹市下連雀3-38-4 三鷹産業プラザ 310 会員 : 150名

mail : senior@mitaka.ne.jp URL : <http://www.svsoho.gr.jp/>

(3) 協働研究事業の企画・実施の背景

三鷹市は2005年に「IT都市世界一」の大賞をニューヨークで受賞しました。また2007年5月には「いつでも、どこでも、誰でも」がICTの活用により、暮らしの豊かさ、楽しさ感動を実感できる地域社会の実現を目指して三鷹市ユビキタス・コミュニティ推進基本方針が提唱されています。

(清原 慶子三鷹市長)

シニア SOHO は、約4年半前からシニアのパソコン超初心者を対象にしたパソコン教室「ゆうゆうサロン」を実施して来ました。その経験(受講者延9,000余名)から、シニアのICT利活用の数字はまだかなり低いものと考えています。

(4) 協働研究事業の目的

マイクロソフトが2007年11月に提唱した、「* アクティブシニア推進計画」を全国に先駆けて三鷹で初めて身近なテキスト作りと講座の運営という地道なことから具体的に推進いたします。

1. シニアのユーザーリテラシーを上げ、三鷹市のホームページやSNSの利用者を拡大いたします。
2. 超初心者のシニア受講者がアクティブシニアに変身するようにサポートいたします。
3. 超初心者のなかからシニアにやさしいパソコン講師を多く養成し、身近に安心して相談できるサポート役のシニアを増やし、パソコン・インターネット利用のネットワーク、人脈を広げて、民間需要を高め将来産業の支援・創出につなげることを目指しています。

* 参考資料：マイクロソフトの「アクティブシニア推進計画」とは(ホームページより)

2007年11月マイクロソフトが提唱、シニア層が今後の高齢者社会においても、ICTを利活用することで元気に社会で活動できるように、政府、自治体、シニア支援団体、パートナー企業、NPOなどの多様なパートナーと緊密に連携し、「アクティブシニア推進計画」を通じてサポートしていきます。

(5) 協働研究事業の目標：実験の中で以下のことを検証します。

1. シニアのパソコン超初心者にどのようなテキストや講座が適切か？
2. シニアのパソコン超初心者がどのような動機でパソコンを始めるか？
3. パソコンを始めたシニアをどのようなプロセスでICTの利活用までステップアップすればよいか？

(6) 協働研究事業の詳細

実証実験に当たっての受講者についての想定事項

1. 性別：先述のシニア SOHO 三鷹の「ゆうゆうサロン」の経験から男女比は3:7と推定されます。
2. 年齢層：60代が多い。

3. PCの所有：「ゆうゆうサロン」の経験から、ご本人がパソコンをお持ちでない方は20～30%と推定。
4. 講座への期待は：a. パソコンの基本操作を覚えたい b. 文字の入力ができるようになりたい
c. ホームページを見られるようになりたい の順番か？

実証実験の前提条件

1. 講座の定員：中古PCの台数が12台（主任講師用1台・受講者用10台・予備用1台）であることと教室の空き具合の関係上、講座の開催は1回のみ定員10名としました。データとしては10名ではきわめて貧弱のために同時期にシニアSOHOが実施した、三鷹市連雀地区協議会、三鷹市社会教育会館連携事業「超初心者のパソコン教室」（定員20名、欠席2名）にも同一のテキストを使用しました。同じアンケートを配布し協力をお願いしました。日程の関係上第1日目（2月14日）のみのデータしか採取できませんでした。
2. 受講対象者：原則的にPCをお持ちでない方に限り、中古PCをお持ち帰りいただき自宅で練習していただくことにしました。

実証実験の場所：三鷹ネット大C教室

実証実験の機器構成：

1. マイクロソフトが三鷹ネット大に無償で寄贈した、中古パソコンを整備し利用しました。
2. ソフトはWindows XPおよびWindows Office 2003をマイクロソフトの* MARプログラムにもとづき安価で提供されたものをインストールしました。利用したアプリケーションソフトはOutlook Express7およびWord2003でした。

*参考資料：MARプログラム（ホームページによる）

Community Microsoft Authorised Refurbisher (Community MAR) プログラムとは、認定した中古PC再生団体が、再生した中古PCへ正規のソフトウェアをインストールすることを許可するプログラムです。<http://www.mar.partners.extranet.microsoft.com/APAC.aspx>

実証実験：「パソコンのない超初心者のためのインターネット講座」のテキストの作成とそのテキストの有効性を8回の講座（90分/回、全12時間）を実施し、講座終了後5回のアンケートを採取しました。（アンケートは午前午後と通して講座がある場合はアンケートの採取は1回のみとしました。）

実証実験の期間：2008年11月18日～2009年1月31日

1. テキストの執筆期間：2008年11月18日～2009年1月18日
2. 講座期間：2009年2月3日～2009年2月18日

- ・第1回目：2月3日（火曜日）午前10：30～12：00（アンケート実施第1回目）
- ・第2回目：2月4日（水曜日）午前10：30～12：00
- ・第3回目：2月4日（水曜日）午後13：00～14：30（アンケート実施第2回目）
- ・第4回目：2月10日（火曜日）午前10：30～12：00
- ・第5回目：2月10日（火曜日）午後13：00～14：30（アンケート実施第3回目）
- ・第6回目：2月17日（火曜日）午前10：30～12：00（アンケート実施第4回目）
- ・第7回目：2月18日（水曜日）午前10：30～12：00
- ・第8回目：2月18日（水曜日）午後13：00～14：30（アンケート実施第5回目）

(7) 実験結果について

1. 募集および応募状況

講座の募集は三鷹ネット大が主催者として、三鷹市の市報に掲載し募集しました。定員：10名、希望者が殺到することを予想して往復はがきによる応募としました。予想に反して希望者は締切日を過ぎても満たされず、再募集をして10名でスタートしましたが、途中2月10日の第4回目から1名追加参加があり最終的に11名となりました。

三鷹ネット大C教室 講座風景
(2009年2月3日)



2. テキスト作成および講座の日程は先述の通りです。(P.6)

3. 講師団：主任講師1名、サブ講師3名 計4名で編成しました。

(8) 実験の考察

分析の方法：アンケートによります。

1. 成果については、

- a. 募集方法について
- b. テキストについて
- c. アンケートについて
- d. 講座について

と大別し、実験の想定事項と前提条件に基づき分析しました。

2. アンケート用紙は参考資料として添付しました。(P. 21~31) また、アンケートの集計結果は (P. 11~20) に記載しました。アンケートの集計元データは別途添付しました。

実証実験の成果について

1. 募集方法について：

- a. 募集でお客様の信用が抜群の三鷹市報に掲載されたことは定員確保に有効でした。市報への掲載が無ければ定員の確保は難しかったと思われます。昨年のサブプライムローン問題に端を発した世界同時大不況のためにシニアが財布のひもをきつく締め、昨年末以来「ゆうゆうサロン」の受講者もかなり減少しています。
- b. 応募が少なかったのは、募集の要件として「パソコンのない方のための・・・」というフレーズが少し前面に出すぎたために受講者の反発を招いたのではないかといささか危惧いたします。

2. テキストについて：アンケートの回答から読み取れるもの。

- a. 可愛いキャラクターを掲載し、親しみやすく楽しい雰囲気を出していることは評価できます。
- b. 操作の手順もていねいに記述され復習・予習がしやすいように配慮されていることは評価できます。
- c. フォントやイラストのサイズも比較的大きめで見やすいです。
- d. 一番の問題は、内容が「てんこ盛り」でポイントが絞りきれないことです。
- e. 1回わずか90分、8回・全12時間の講座で「三鷹市の市報」や「三鷹市のホームページ」が閲覧できるようにするためにはもっとポイントを絞り込むべきでした。
- f. この講座に関しては思い切って、「キーボードによる入力」を教えることをやめ「ソフトキーボード」一本に絞るべきであったと思います。クリック一つで入力やホームページの閲覧ができることを実際に体験していただきたかったです。
- g. また「インターネット」と「電子メール」という二頭を迫わずに電子メールを捨てて、インターネットだけに絞るべきであったと思います。
- h. キーボードによる入力を教えることをやめ、電子メールを捨てるとかなりの時間的な余裕が生まれます。テキストはさらに見やすく、わかりやすいものになり、受講者・テキスト作成者・講師の負担は大幅に軽減されたと思われます。
- i. 結論：このテキストは大いに改善の余地があり、改善すればすばらしいものに変身する可能性があります。

3. アンケートについて：アンケートの回答から読み取れるもの。

- a. 定員10名で開催が1回のみのもので、データがあまりにも少なすぎて誤差が生じやすいです。
- b. しかし「ゆうゆうサロン」を約4年半運営してそれなりのデータと経験を保有しそれに照らしても

今回のデータはそれなりに信頼性がありました。

- c. アンケートは帰宅をいそぐ受講者にはわずらわしい代物です。そのためにアンケートはできるだけ記述式の設問を省き短時間で提出できるようにしました。
- d. アンケートは一日一回提出して頂きました。アンケートは氏名を記載していただきましたが、受講者には気持ち良くご協力いただきました。年齢については無記名の方もありました。
- e. コメントのない項目もありましたが、データ操作はしていません。通常記名式でなくても講師に対する遠慮からヨイショをした記載がありますが今回はありませんでした。
- f. 反省：設問に「楽しかったですか？」という質問が無かったのは大いに反省します。シニアのパソコン超初心者がパソコンを学ぶことは何のためですか？ いまさら「就活」(就職活動)ではありません。キーワードは楽しいが一番です。その設問を落としていました。記述の自由回答には、ご一名様から「とても楽しかったです」(F.Tさん)とあります。毎回終了後の皆さんの表情とご発言からは楽しさが十分読み取れました。うれしいです。

4. 講座について：アンケートの回答から読み取れるもの。

- a. 中古 PC のためメーカーや機種もまちまちです。ノートとはいえ十分重い PC もありました。その重い PC をご自宅までお持ち帰り練習していただきまた教室に持ってきていただきました。終了前日には多くの方々から PC 貸し出しの延長のお問い合わせがありました。勉強への意欲の表れと思います。
- b. PC はコードや LAN ケーブルの差し込みから起動・取り外しまでご自分でして頂きました。そのほうが勉強になると思いました。
- c. 以下はアンケートで気がついた主要な点を列記いたします。(詳細は P. 11 以降をご参照)

- ・男女比：3.5 対 6.5
- ・年齢構成：60 代 47%、70 代 32%
- ・ご自分の PC をお持ちでない方：32%
- ・受講の動機：「パソコンを習いたかった」・「安心して受講できそうだから」
- ・講座への期待：「パソコンの基本の操作を覚えたい」・「ホームページを見られるようになりたい」
- ・テキスト：「ある程度理解できる」とあり、「理解しやすい」が少ないのはテキストとしては問題
- ・講座の理解度：「よく理解できた」が少ないのは問題
- ・復習・予習：日を迫うにつれて復習・予習をされた方が増えてきましたが、ご自宅でネット環境が無いのが問題
- ・受講後のお気持ち：9 割の方が「パソコンが身近に感じられるようになった」、8 割の方が PC を購入したくなった」ことは動機付けとしては成功
- ・全体としての感想：「期待以上だった」が 6 名、4 名が「期待通りだった」と合格点

- d. 結論：コンテンツを絞りきれなかったので内容が「てんこ盛」になり受講者および主任講師にはご迷惑をおかけしました。講座は多くの皆さんが非常に明るい雰囲気を楽しまれました。受講者の笑顔が講座設計ミスの大きな救いとなりました。

(9) まとめ

- a. 本実証実験は、100点満点で60点、かろうじて合格と評価します。
- b. ポイントの絞込みの重要さを痛感しました。
- c. 今後の課題がいろいろ見えてまいりました、当初の目的・目標(アクティブシニア推進計画 IN 三鷹の実現)に向かって新たな努力をいたします。今回はXPではなくVISTAでの再挑戦です。

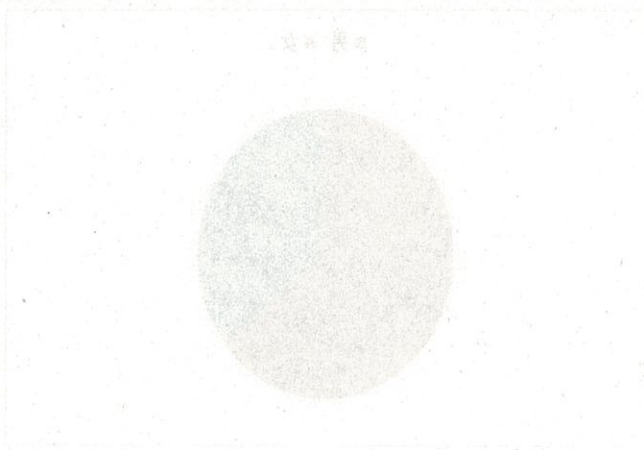
本実証実験は、SOHO CITYみとか推進協議会 会長 前田隆正先生・ネット大 事務主任 外山慶範様・マイクロソフト ラーニングソリューション部部長 内野良昭様には多大なご指導ご教授を賜りました。まち鷹 本部長柴田直樹様には中古 PC 整備の場所と保管場所を提供いただき感謝の気持ちでいっぱいです。中古 PC の整備にタッチしていただいた関係者の多くの皆様にはお礼の申し上げようもございません。武蔵野三鷹ケーブルテレビ株式会社放送制作部 山本千津子様には取材・放映していただき有難うございました。ポイントを押さえ内容もわかりやすく大変良かったです。

皆様 本当に有難うございました。

2009年3月4日

NPO 法人 シニア SOHO 普及サロン・三鷹

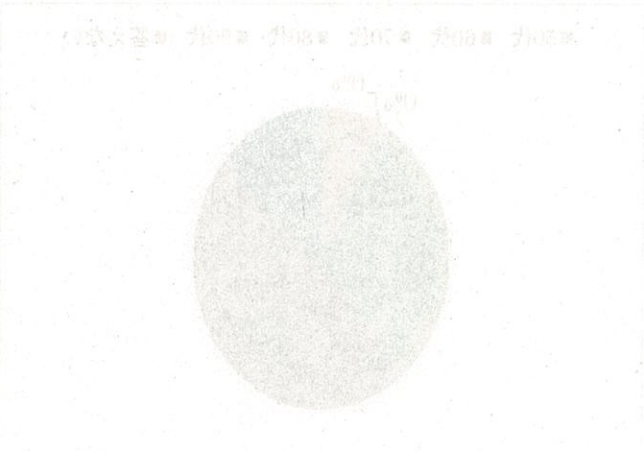
山根 明



橋梁のオーマニヤ

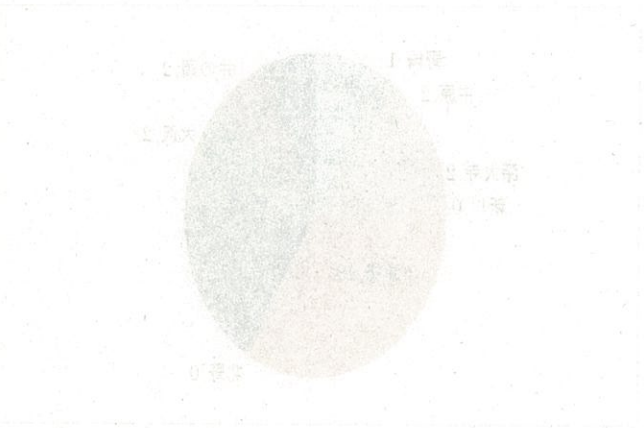
眼科1の子

この色がよく見えるように調整した色です。
 (眼科1の子のカラー校正用)



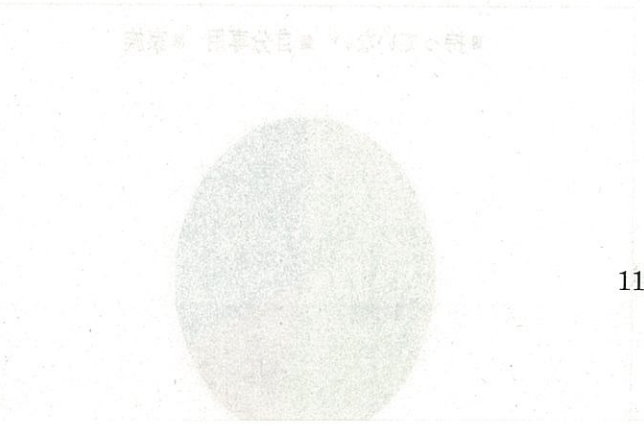
丸い細平の子

この色がよく見えるように調整した色です。
 (丸い細平の子のカラー校正用)



その本屋の子

この色がよく見えるように調整した色です。
 (その本屋の子のカラー校正用)



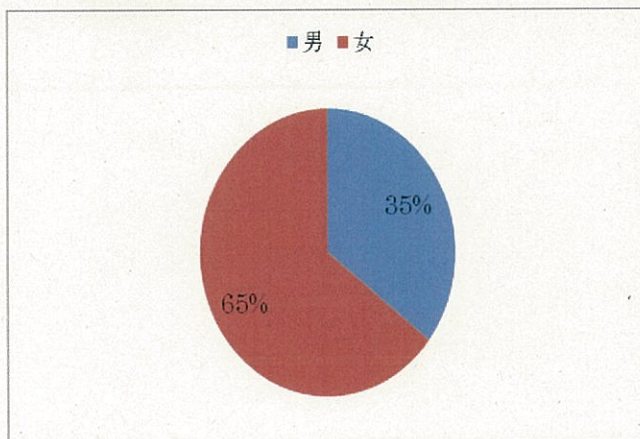
その本屋の子

この色がよく見えるように調整した色です。
 (その本屋の子のカラー校正用)

アンケートの集計

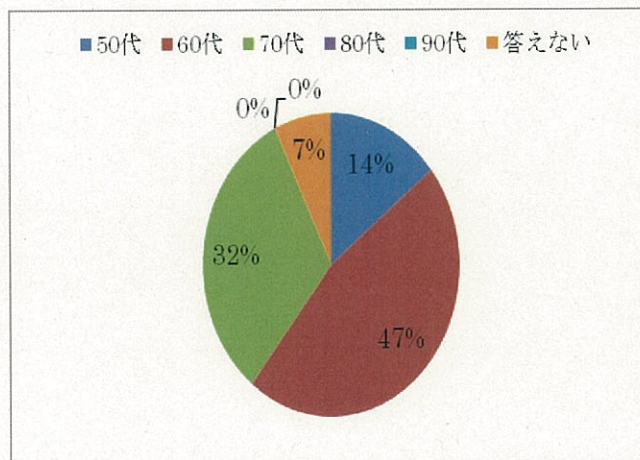
その1 性別

男女比は経験的に把握している、3:7に近い数字である。(連雀コミュニティーセンターの人数を加算)



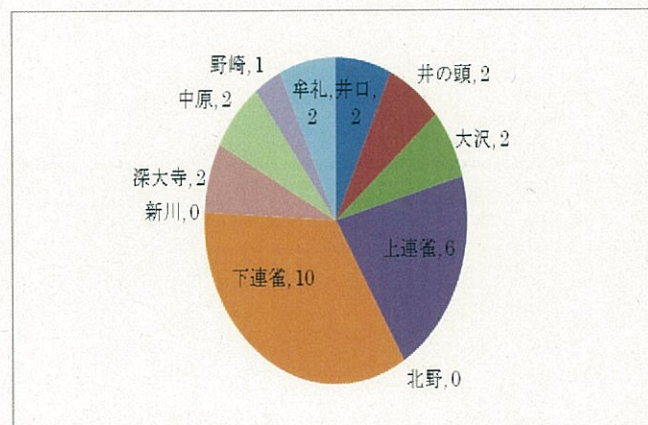
その2 年齢構成

予想した通り 60代が多い。(連雀コミュニティーセンターの人数を加算)



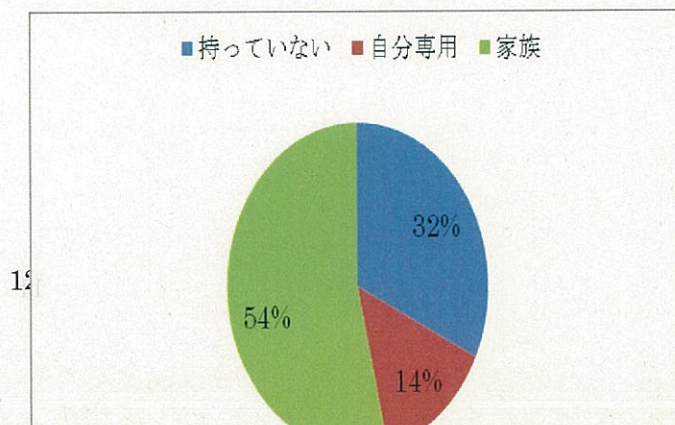
その3 お住まい

三鷹ネット大に近い下連雀・上連雀の参加者が多い。(連雀コミュニティーセンターの人数を加算)



その4 PCの所有状況

ご自分のPCをお持ちでない方が32%でした。経験的に把握している数字に合致しています。(連雀コミュニティーセンターの人数を加算)



参考資料 アンケート用紙

パソコンのない超初心者のためのインターネット講座
アンケート（第1日目）

お名前：

記入日：2009年2月3日（火曜日）

問1. あなたの性別は。（○印はひとつ）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2. あなたの年齢は。

- | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 1. 50代 | 2. 60代 | 3. 70代 | 4. 80代 | 5. 90代 | 6. 答えない |
|--------|--------|--------|--------|--------|---------|

問3. あなたのお住まいの地区をお知らせください。（○印はひとつ）

- | | | | | | |
|-------|--------|-------|--------|--------|--------|
| 1. 井口 | 2. 井の頭 | 3. 大沢 | 4. 上連雀 | 5. 北野 | 6. 下連雀 |
| 7. 新川 | 8. 深大寺 | 9. 中原 | 10. 野崎 | 11. 牟礼 | |

問4. パソコンをお持ちですか。（○印はひとつ）

- | |
|----------------------------------|
| 1. 持っていない |
| 2. 自分専用を持っている（ノート型 デスクトップ型） |
| 3. 家族が持っている（ノート型 デスクトップ型） |

問5. 今回の講座を受講された動機を教えてください。（○印はいくつでも）

- | |
|----------------------------|
| 1. シニアの超初心者でも安心して受講できそうだから |
| 2. 時間の余裕があったから |
| 3. パソコンを習いたかったから |
| 4. 受講料が安かったから |
| 5. パソコンを自宅に持ち帰り、自宅で練習できるから |
| 6. 主催者が信用できるから |
| 7. 参加しやすい時間帯だから |
| 8. 会場が近いから |

問6. 今回の講座にどんなことを期待されていますか。(○印はいくつでも)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. パソコンの基本の操作を覚えたい 2. 文字の入力ができるようになりたい 3. ホームページを見られるようになりたい 4. 電子メールを出したり貰ったりできるようになりたい 5. パソコンを通じてほかの皆さんと交流したい 6. その他 () |
|--|

問7. 今日の IT 講習会についてどう思われましたか。

7-1 今日のテキストはいかがでしたか。(○印はひとつ)

詳しくは	1. もっと詳しいものがよい	2. このままで良い	3. もっと簡単なものがよい
字の大きさやさし絵の大きさは	1. 見やすい	2. ちょうど良い	3. 小さすぎる
内容は	1. 理解しやすい	2. ある程度理解できた	3. 理解できなかった

7-2 今日の主任講師の教え方はいかがでしたか。(○印はひとつ)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 良かった 2. 普通 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった 5. その他 (お気づきの点) |
|---|

7-3 今日のサブ講師の対応はいかがでしたか？(○印はひとつ)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 良かった 2. 普通 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった 5. その他 (お気づきの点) |
|---|

7-4 今日の講座の進め方はいかがでしたか。(○印はひとつ)

1. 速すぎた
2. ちょうど良かった
3. あまり良くなかった
4. 遅すぎた

7-5 今日の講座の内容は理解できましたか。(○印はひとつ)

1. 良く理解できた
2. 理解できた
3. 理解できなかった

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

パソコンのない超初心者のためのインターネット講座

アンケート (第2日目)

お名前：

記入日：2009年2月4日(水曜日)

問8. 前回の第1日目の後で復習と予習をしましたか？(○印はひとつ)

復習	1. パソコンを開いて基本操作の練習をすることができました	2. パソコンを開いて基本操作の練習をすることができませんでした	3. 何もしなかった
予習	1. テキストを見ながら予習ができました	2. テキストを見ながら予習をしようとしたことができませんでした	3. 何もしなかった

問9. 今日の講座についてどう思われましたか。

9-1 今日のテキストはいかがでしたか。(○印はひとつ)

詳しさは	1. もっと詳しいものがよい	2. このままで良い	3. もっと簡単なものがよい
字の大きさやさし絵の大きさは	1. 見やすい	2. ちょうど良い	3. 小さすぎる
内容は	1. 理解しやすい	2. ある程度理解できた	3. 理解できなかった

9-2 今日の主任講師の教え方はいかがでしたか。(○印はひとつ)

1. 良かった 2. 普通 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった 5. その他 ()

9-3 今日のサブ講師の対応はいかがでしたか。(○印はひとつ)

1. 良かった 2. 普通 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった 5. その他 ()

9-4

1. 速すぎた
2. ちょうど良かった
3. 遅すぎた

9-5 今日の講座の内容は理解できましたか。(○印はひとつ)

1. 理解できた
2. ある程度理解できた
3. 理解できなかった

11-4 今日の講座の進め方はいかがでしたか。(○印はひとつ)

- | |
|-------------|
| 1. 速すぎた |
| 2. ちょうど良かった |
| 3. 遅すぎた |

11-5 今日の講座の内容は理解できましたか。(○印はひとつ)

- | |
|--------------|
| 1. 理解できた |
| 2. ある程度理解できた |
| 3. 理解できなかった |

パソコンのない超初心者のためのインターネット講座
アンケート (第5日)

お名前:

記入日: 2009年2月18日 (水曜日)

問12. 前回の第4日目その後で復習と予習をしましたか? (○印はひとつ)

復習	1. テキストを見ながら入力練習をすることができました	2. テキストを見ながら入力練習をすることができませんでした	3. 何もしなかった
予習	1. テキストを見ながら予習ができました	2. テキストを見ながら予習をしようとしたができませんでした	3. 何もしなかった

問13. 今日の講座についてどう思われましたか。

13-1 今日のテキストはいかがでしたか。(○印はひとつ)

詳しさは	1. もっと詳しいものがよい	2. このままで良い	3. もっと簡単なものがよい
フォントサイズ (字の大きさ) やイラスト (さし絵) の大きさは	1. 見やすい	2. ちょうど良い	3. 小さすぎる
内容は	1. 理解しやすい	2. ある程度理解できた	3. 理解できなかった

13-2 主任講師の教え方はいかがでしたか。(○印はひとつ)

<ul style="list-style-type: none"> 1. 良かった 2. 普通 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった 5. その他 ()

13-3 サブ講師の対応はいかがでしたか。(○印はひとつ)

1. 良かった
2. 普通
3. あまり良くなかった
4. 良くなかった
5. その他 ()

13-4 講座の進め方はいかがでしたか。(○印はひとつ)

1. 速すぎた
2. ちょうど良かった
3. 遅すぎた

13-5 講座の内容は理解できましたか。(○印はひとつ)

1. 理解できた
2. ある程度理解できた
3. 理解できなかった

問14. 今回の講習会の内容はよくわかりましたか。(○印はそれぞれ一つずつ)

	よく わか った	わ か つ た	ま あ ま あ わ か つ た	あ ま り 分 か ら な か つ た
内容はよくわかりましたか?				
パソコンの基本の操作を覚えた	1	2	3	4
文字の入力ができるようになった	1	2	3	4
ホームページを見られるようになった	1	2	3	4
電子メールを出したり貰ったりできるようになった	1	2	3	4

問 15. 受講しての今のお気持ちは。(○印はそれぞれにひとつ)

受講して今のお気持ちは。	強く感じる	感じる	少し感じる	感じない
パソコンが身近に感じられるようになった	1	2	3	4
次のステップ(講座)を受講したくなった	1	2	3	4
パソコンを購入したくなった	1	2	3	4
パソコンが嫌いになった	1	2	3	4

問 16. 当初の期待が満足できましたか。(○印はそれぞれにひとつ)

当初の期待が満足できましたか。	かなり満足した	満足した	少し満足した	まったく満足しない
パソコンの基本の操作を覚えたい	1	2	3	4
文字の入力ができるようになりたい	1	2	3	4
ホームページが見られるようになりたい	1	2	3	4
電子メールが出したり貰ったりできるようになりたい	1	2	3	4
パソコンを通じてほかの皆さんと交流したい	1	2	3	4

問 17. 全体として今回の講座のご感想をお願いします。(○印はひとつ)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 期待以上に良かった 2. 期待通りだった 3. 期待はずれだった 4. まったく期待はずれだった 5. わかりません |
|---|

問 18. 今回の講座のご感想をお願いします。(期待通りの方も期待はずれの方も)

(ご自由にお書きください)

